

1



憲法を精神を活かし、誰も孤立しないまちに



こんなことに取り組んできました



- 子どもを一人の人間として尊重する子どもの権利条例をつくる
- 身近な人との死別を体験した子どもの居場所をつくり、グリーフサポートを推進する
- プレーリーダーが常駐し、子どもが自由に外遊びできる常設型プレーパークをつくる
- 外国籍の方も暮らしやすい多文化共生を実現する



取り組んでいます



- がん患者が集うサロンの運営・支援
- 性別に関わらないパートナーシップ制度の導入
- 身近なところで、会話をしながら買い物ができる個人商店の応援
- 災害時に誰もが活用できる井戸の整備
- 障がいがあっても高齢でも暮らしやすいまちの実現
- 市民が相談しやすいワンストップ窓口の設置



2



水とみどりを守り、育てる



こんなことに取り組んできました



- 玉川上水や用水路の自然を大切に守り、小平の魅力として広める(ナラ枯れ調査や植物や生きものの調査などに参加。玉川上水の伐採に関する東京都水道局への意見提出に参加)
- 小平市緑化基金を活用し、緑地や農地の買い取りを進める
- プラスチックの使用を削減する(マイクロプラスチックの元になるグラウンドへの人工芝使用見直しを求める意見書提出、持参した容器に商品を入れるなど、プラスチック削減に貢献するお店の調査に参加)
- 水の安全を守る(市内の用水路の水質調査に参加、有機フッ素化合物(PFAS)による地下水汚染への対応を要求)

取り組んでいます



- 実効性のある生物多様性地域戦略の策定
- 有機食材を使ったオーガニック給食の実現



3



市民の声が実る市政に

こんなことに取り組んできました



- 公民館の無償利用を継続させる
- 市の主要な計画や、道路など公共施設の建設、公共施設マネジメントについて、最初の段階から市民の意見を反映させる(中央エリアの更新や長期総合計画、小川駅西口・小平駅北口の再開発について市民の参加を要求)
- 誰でも使える市民掲示板の設置で、市民の活動を応援する

取り組んでいます



- 情報公開の徹底と住民投票条例や市民参加条例の制定

